

令和7年度 紀伊風土記の丘休館記念秋期特別展

遙かなる 古墳時代 の海へ

海が生むのはへだたりか、
それとも、つながりか？

— 紀伊半島と海をめぐる交流 —



令和7年

10.4 土

12.7 日

写真 槇山古墳出土葬送船の写真をもとに復元した当時の船

船の科学館
海の学びミュージアムサポート
Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

海と日本 PROJECT

和歌山県立紀伊風土記の丘

〒640-8301 和歌山市岩橋1411 電話 073-471-6123
ホームページ <https://www.kiifudoki.wakayama-c.ed.jp>

【開館時間】9:00~16:30(入館 16:00まで)

【入館料・特別展期間】一般400円(320円)・大学生240円(180円) ()内は20名以上の団体料金

【休館日】毎週月曜日(月曜日が祝休日の場合は次の平日)

※高校生以下、65歳以上、障害者の方は無料(要:証明書)※無料入館の日:10月4日(土)、11月22日(土)、12月2日(火)

山青し 海青し 文化は輝く
きのくに文化月間

令和7年11月1日(土)~11月30日(日)

紀伊半島は、日本列島の中央に位置する国内最大の半島です。三方を海に囲まれた紀伊半島の人々は、古来より海と関わりをもちました。

海は暮らしの場であるとともに、外部世界とつながる場でもありました。そして、紀伊半島の人々は東西に接する海を通じ、東日本（太平洋）と西日本（瀬戸内海・太平洋）との交流を行いました。本展示で取り上げるのは、古墳時代を中心とした海の交流です。古墳時代、倭王権は朝鮮半島との対外交渉を重視し、その中で、紀伊半島の有力者たちは倭王権の一部として水運や軍事に関わりました。

一方、海を介した人々の交流は倭王権や有力者だけにとどまらず、漁労や製塩といった生業をめぐる技術、そして、岩陰・洞穴への埋葬、海に関わる祭祀には共通性が認められ、紀伊半島に住んだ人々が主体的に行った交流も存在します。

本展示では古墳時代を中心に、紀伊半島と海をめぐる交流について明らかにします。展示では、船と航路、古墳などの墓と副葬品、海の暮らしなど様々な位相における交流を示すとともに、紀伊半島との関わりをもつ地域との交流についても考えます。



①海外第一洞窟遺跡出土土釣針（三浦市所蔵）
 ②西庄遺跡出土土釣針（和歌山県教育委員会所蔵）
 ③西庄遺跡出土土漁労具（和歌山県教育委員会所蔵）
 ④向屋敷遺跡滑石製模造品（串本町教育委員会所蔵）
 ⑤和歌山市加太地域出土の土錘（和歌山市所蔵）

秋期特別展関連講演会

「古墳時代の海をめぐる交流の諸相」

関連講演会① 令和7年10月12日(日) 13:30～16:30

清家 章氏（岡山大学大学院）「古墳時代の海辺の埋葬と交流」
 乗松 真也氏（公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター）
 「瀬戸内の漁具からみた弥生～古墳時代の交流」

関連講演会② 令和7年10月19日(日) 13:30～16:30

古市 晃氏（神戸大学大学院）「倭王権と海上交通」
 魚津 知克氏（福井県教育庁埋蔵文化財調査センター）
 「海の古墳から見えるもの」とこと」

関連講演会③ 令和7年11月2日(日) 13:30～16:30

高田 貫太氏（国立歴史民俗博物館研究部）
 「倭と古代朝鮮の交流史」
 塚本 浩司氏（公益財団法人大阪府文化財センター）
 「古墳時代の船と航海について」

関連講演会④ 令和7年11月9日(日) 13:30～16:30

山田 俊輔氏（千葉大学大学院）
 「伊豆、三浦、房総、牡鹿の半島をつなぐ海の道」
 西川 修一氏（海老名市恩故館）
 「海洋民の東西交流－水上交通・海の古墳・海洋民系文化－」

関連講演会⑤ 令和7年11月16日(日) 13:30～16:30

積山 洋氏（大阪公立大学）
 「大阪湾沿岸をめぐる古墳時代土器製塩の変遷」
 坂口 弘貢氏（南あわじ市教育委員会）
 「淡路島南部古墳小考」

会場 和歌山県立紀伊風土記の丘 ピロティ特設会場

定員 60名（要事前申込・先着順）

参加費 無料（要入館料）

資料代 各回共通の資料集代（初回のみ）500円

申込方法 ①9月26日(金) ②10月3日(金) ③10月16日(木)
 ④10月24日(金) ⑤10月31日(金)
 13:00～当館ホームページ（申込フォーム）、電話
 または資料館受付



交通 ■JR和歌山駅東口から和歌山バス「紀伊風土記の丘」行
 約20分 終点下車
 ※最新の情報はバス会社へお問い合わせください。
 ■阪和自動車道と和歌山インターから車で約5分

展示講座/展示解説

令和7年11月30日(日) 13:30～15:30

田中 元浩（当館学芸員）「遙かなる海の祭祀と交流の姿」

会場 和歌山県立紀伊風土記の丘 研修室 定員 30名（要事前申込・先着順）

参加費 無料（要入館料） 資料代 関連講演会と共通の資料集代（初回のみ）500円

申込方法 11月14日13:00～当館ホームページ（申込フォーム）、電話または資料館受付

和歌山県立紀伊風土記の丘

〒640-8301 和歌山市若橋1411 【ホームページ】 <https://www.kiifudoki.wakayama-c.ed.jp>
 【TEL】073-471-6123 【Eメール】 kofun@kiifudoki.wakayama-c.ed.jp
 【FAX】073-471-6120 【公式X(エックス)】 <https://x.com/kiifudokinooka>



紀伊風土記の丘HP